

静岡学園なごみ高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
地理総合	2	2年	東京書籍「地理総合」	
評価方法	添削指導（計6回）、試験（年2回）、面接指導（年2回）での評価			

指導目標

- ① 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。
- ② 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

〔評価の観点〕

【主体性】・地理に関わる諸事象について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

【知識・技能】・社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切に調べまとめることができる。

【思考・判断力・表現力】・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第1回	第1編 第1章 私たちが暮らす世界 第2章 地図や地理情報システムの役割	1)緯度・経度 2)地球儀と世界地図 3)日本の位置と領域 4)地図の種類 5)地形図のルール 6)主題図の種類と読み取り 7)地理情報システムと地図	・時差の計算について ・地図の種類と特徴について ・地形図の読み取りについて ・主題図の表現方法の特徴について ・GISについて
第2回	第3章 資料から読み取る現代世界 第2編 第1章 人々の生活文化と多様な地理的環境 1節 生活文化の多様性と国際理解 2節 生活文化と自然環境 ①地形	8)交通の発達 9)情報通信の発達 10)国境をこえる人々の移動 11)拡大する貿易 12)つながる世界、多極化する世界 14)宗教と人々の暮らし 15)山地の暮らし 16)平野の暮らし 17)海岸の暮らし	・交通、情報通信の発達について ・国際移動の現況について ・国際分業と産業の変化について ・国家間のさまざまな結び付きとその役割について ・世界の宗教の分布について ・河川がつくる平野の小地形について ・さまざまな海岸の地形とその利用について

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第3回	3 節 生活文化と自然環境 ②気候 4 節 生活文化と産業	19)熱帯の人々の暮らし 20)乾燥帯の人々の暮らし 21)温帯の人々の暮らし 22)亜寒帯・寒帯の人々の暮らし 23)食生活と農業の分布 24)諸農業の特徴 25)工業立地の特徴 26)情報産業の発達と生活文化の変化	・各気候帯の気候要素の特徴について (熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯) ・農業、食生活の地域差について ・工業立地の特質について ・通信産業の発展による世界の変化、産業の情報化について
第4回	第2章 さまざまな地球的課題と 国際協力 1 節 地球環境問題 2 節 資源・エネルギー問題 3 節 人口問題	27)地球環境問題(1) 28)地球環境問題(2) 29)資源・エネルギーの偏在 30)化石燃料から再生可能エネルギーへ 31)発展途上国の人口問題 32)先進国の人口問題	・地球環境問題の現状について ・森林の減少や砂漠化の進行について ・エネルギー消費の南北格差の現状と背景について ・途上国が抱える人口問題について ・少子高齢化が進む背景とその影響について
第5回	4 節 食料問題 5 節 居住・都市問題 6 節 民族問題 7 節 持続可能な社会の実現 をめざして	33)食料需給をめぐる問題 食料問題の解決に向けて 34)発展途上国の居住・都市問題 35)先進国の居住・都市問題 36)民族問題・難民問題 民族問題をどう乗り越えるのか 37)地球的課題と国際協力 持続可能な社会とSDGs	・食料問題が生じる背景について ・途上国の都市問題～発生の要因について ・先進国の都市化と郊外化、都市再開発について ・難民と民族問題について ・地球的課題の解決へ向けてのさまざまな国際的取り組みとその課題について
第6回	第3編 第1章 自然環境と防災 1 節 日本の自然環境の特色 2 節 さまざまな自然災害と防 災	38)日本の地形の特色 39)日本の気候の特色 40)地震災害・津波災害(1) 41)地震災害・津波災害(2) 42)火山の災害とめぐみ 43)気象災害(1) 44)気象災害(2) 45)都市と自然災害 46)防災・減災と復旧・復興 防災 アクション	・地形の特性と自然災害との関係性について ・プレート境界地震とプレート内地震の違いについて ・地震災害の軽減へ向けた取り組みについて ・季節ごとに生じる気象災害の原因について ・都市型災害の要因・影響について ・防災・減災へ向けた各地域における取り組みについて